



Slow Food®

未来を、共創する

今の時代、悲観的になってしまう出来事が頻発しています。近年、オーストラリア、カリフォルニア、ヨーロッパ、シベリアの広大な土地を荒廃させているような山火事が、2050年までに3分の1増加すると、国連は警告しています。世界には40を超える紛争地域があり、20億人が影響を受け、その半数が極度の貧困に苦しんでいます。ウクライナでの戦争が勃発した後、世界のいくつかの地域が食糧不安の増大に直面する中、わずか4社が世界の穀物取引の70%から90%を支配しています。彼らの在庫に関する情報開示の透明度には疑問が残り、市場の不確実性に拍車をかけています。農薬業界は、慣行農法から脱却することは世界の飢餓を増長させると主張し、より高い持続可能性を求める動きに逆行しています。このように、数え上げればきりがありません。

しかしながら、世界中の数え切れないほどの多くの人々が、生態系を癒し、コミュニティを育み、平和を築き、フードシステムのあらゆる段階・あらゆる層でより大きな持続可能性を求めて日々活動しています。若者たちは世界的に動員され、気候の危機を公の場で鮮やかに表現しています。現在、世界中で300万以上のCSA農業（Community Supported Agriculture）プログラムが行われているとされています。先住民や地域のコミュニティは、自分たちの命を危険にさらしてでも、自分たちの土地を攻撃的な搾取から守るために立ち上がっています。世界中の何億もの農民が実践しているアグロエコロジーは、世界が直面している気候、生物多様性、環境、経済、社会の諸問題に強力に貢献できるという認識が広まりつつあります。そして、わずかながら、政策的に前進を見せる地域も出てきています。こちらも、数え上げればきりがありません。

私たちは困難な時代に直面しているのです。「異常気象や政治的な出来事」と、「世界をより良くするための無数の人びとの絶え間ない努力」との間にあるこの緊張感は、今まで以上に効果的で即時的に、「おいしい、きれいな、ただしい食をすべての人に」というミッションに向かう私たちを後押しするはずです。キング牧師は言いました。「道徳の宇宙の弧は長い、しかし、それは正義に向かって曲がっている。」変革には長い時間がかかりますが、それは起こるのです。

スローフードらしい方法で道徳的宇宙の弧を曲げることに貢献していきましょう。これまで以上に効果的になるためには、同志たちと力を合わせ、私たちの運動に加わりたい人々を巻き込み、生物的・文化的多様性を守り、市民を鼓舞し動員し、公共・民間セクターの政策に影響を与えていくことです。

スローフードらしい方法とはなんでしょう。私がスローフードで働いてきた10年以上の間、他のヨーロッパのパートナー団体の活動と比較することで、私たちが他の団体にないものをもたらしていることがはっきりとわかりました—もちろん、彼らの活動も重要ですが。スローフードは、とても情熱的な人々による世界的な運動です。私たちは、食のシステムに関わるすべての人々を、フラットに結びつけています。私たちは、世界中でインパクトのある、創造性のある活動を展開している個々人の集合体です。私たちは、グローバルに高い目標を掲げていますが、常に農民、漁師、食品生産者、料理人、活動家などのローカルコミュニティの日々の仕事と経験に強く根ざしています。私たちは、間違っていることは大胆に非難しますが、他者との対話においては常に前向きです。そして、このムーブメントを形作る人びとの情熱こそが、希望であり、解決策であり、具体的な行動を生み出す原動力となるのです。

30年以上前にイタリアの小さな町の友人たちから始まったスローフードが、今や世界160カ国以上で活動するグローバルなムーブメントに成長したことは、信じがたいことです。その達成を可能にした意欲と情熱は、今も健在です。30年間でここまで長い道のりを歩んでこられたのであれば、30年後にはどれだけ進化しているか、想像してみてください。新しい理事会として、私たちは今後数年間のビジョンを、私たちの指針である[「行動への呼びかけ」](#)に基づき、共有しました。私たちの未来を形作るのは、皆様からの意見です。

スローフードの歴史における新たな局面を迎えるにあたり、我々の遺産を誇りに思い、私たちの出来ることに率直に向き合いながら、時間を無駄にせず、「おいしい、きれい、ただし食をすべての人に」という私たちのミッションのために共に行動していきましょう。